

 進路指導部主任より



今回の特別号では今年の3年生が12月17日時点で合格した数をまとめています。

まず日本大学への進学率は66.4%で、昨年度よりも4.7ポイント増加しています。内訳の特徴としてまず紹介したいのが生物資源科学部獣医学科に基礎学力選抜で本校から9名の合格者を輩出したことです。同学科の基礎学力選抜の推薦枠が33名なので、実に27.3%を鶴高が占めることになります。2点目として、芸術学部への合格率の高さが挙げられます。18名の合格者のうち13名が基礎学力選抜ですが、芸術学部における基礎学力選抜の推薦枠が114名なので、鶴高占有率は11.4%となります。なお、資料②にある今年度の芸術学部合格者数16名のうち、2名は総合型選抜でも合格しています。3点目は文理学部心理学科への高い合格率です。昨年と同数の10名の生徒が合格しました。心理学科の付属推薦枠が59名なので、鶴高占有率は16.9%となります。4点目として付属推薦以外の日本大学への合格者数の増加です。昨年の3名に対し、今年は10名と大幅に増加しました。

1, 2年生は第一志望が固まっているのであれば受験機会(=合格チャンス)を増やすためにも、総合型選抜への出願も検討してみましょう。総合型選抜で大きな比重を担っているのが志望理由書です。2年生(普通コース)は1月11日の志望理由書講座, 18日の志望理由書初回, 2月15日の志望理由書リピートの活動を通じて、第一志望の思いを的確に伝える術を身に付けましょう。

最後に2年生に向けて、今年の3年生を含めた過去3年の3年生の結果とスタディーサポートの結果を紐づけて見えてきた傾向と対策を紹介します。

●家庭学習の目安: 最低でも平日1時間以上, 休日は2時間以上。

・推薦などで結果を出すために日々努力をしている。→「宿題は必ずやっている」と回答している人が多い。

例) スタサポ3年4月のデータ つまり2年生2~3学期に取り組んだ家庭学習時間
 <普通>東京都立大(公募) 平日2時間 休日5時間 <特進>筑波大(公募) 平日5時間 休日6時間以上
 <普通>明治(指定校) 平日1時間 休日2時間 <普通>法政(指定校) 平日1時間30分 休日2時間

・基礎学の人でも家庭学習は平日1時間以上, 休日は2時間以上
 基礎学である程度, 学部学科を選べる成績(220点程度)を取っている人が過去に継続していた勉強時間 →3年生, 大学1年, 大学2年(計1300人くらい)のデータをサンプルにしている。→勉強しないと選べなくなる=第一志望への入学が叶わない。

 大学合格・内定者 (12月17日現在)

日大決定率…66.4%, 他大決定率…20.1%
 合計…87.5%

(令和3年度同時期 日大決定率…61.7%, 他大決定率…20.1%, 合計…82.7%)

年内に合格・内定を決めた合計数は昨年度よりも4.8ポイント増加しています。

※・この百分比は、卒業予定者のうち進路が決定した人数の割合です。

- ・合計には、専門学校進学者と就職の人数が加算されています。
- ・併願可能な推薦などの合格数は含まれていません。

 日本大学への進学 第一希望決定者が今年も増加!

現在合否が判明している推薦方式(総合型選抜, 学校推薦型選抜)の結果から、今年度の3年生の動向を分析しました。資料①の表は、付属推薦方式で日本大学に進学が決定している生徒の方式別の割合になります。**第一希望決定率**が昨年よりもさらに上昇しました。その一因として、まずは付属特別選抜での出願者数の増加が挙げられます。そして、何よりも現3年生の学力の高さがうかがえます。進路指導部主任の巻頭言にあるように、生物資源科学部獣医学科や文理学部心理学科, 芸術学部の鶴高占有率が特に顕著に見られました。各学部の進学状況は次ページの一覧表をご覧ください。

【資料① 付属推薦方式による進学者の内訳】

	付属特別選抜	基礎学力選抜	※第一希望決定率
令和4年度	27.4%	72.6%	83.2%
令和3年度	25.3%	74.7%	76.6%



資料②は推薦方式で進学が決定した学部の割合を一覧にしたものです。本校は日本大学生物資源科学部を親学部とする付属校のため、例年生物資源科学部に進学する生徒が多くいますが、今年度は法学部や文理学部を志望する生徒が同程度いました。鶴高は進路指導で「第一志望にこだわる」ことを常に説いています。その結果、生徒自身が「行きたい!」と強く思う学部を選択しています。

【資料② 推薦方式で決定した日本大学全体の進学者数に対する各学部の割合】

	令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
法	41	14.1%	39	14.9%	52	18.5%
文理	50	17.2%	44	16.9%	49	17.4%
経済	47	16.2%	46	17.6%	40	14.2%
商	23	7.9%	23	8.8%	22	7.8%
芸術	16	5.5%	23	8.8%	16	5.7%
国際関係	3	1.0%	4	1.5%	3	1.1%
危機管理	6	2.1%	4	1.5%	1	0.4%
スポーツ科	4	1.4%	1	0.3%	3	1.1%
理工	40	13.7%	32	12.3%	32	11.4%
生産工	5	1.7%	3	1.1%	9	3.2%
工	0		0		1	0.4%
歯	0		0		1	0.4%
松戸歯	0		0		1	0.4%
生物資源科	51	17.5%	35	13.4%	48	17.1%
薬	3	1.0%	5	1.9%	3	1.1%
短期大学部	2	0.7%	2	0.8%	0	
計	291		261		281	



他大への進学 総合型選抜や学校推薦型選抜は大きなチャンス!



一方、日本大学以外の大学の推薦方式の特徴は、昨年度と同様になりますが、総合型選抜や学校推薦型選抜（公募制）で合格を勝ち取った生徒が多く見られたことです。今年度は、筑波大学、東京都立大学、国際基督教大学、国立音楽大学、防衛大学校等々の合格者が出ています。

また、指定校推薦で進学する生徒の割合はほぼ昨年度並みになります。今年度も上智大学、東京理科大学の他、青山学院・学習院・中央・明治・法政・立教大学のいわゆるGMARCHと言われる大学群から指定校枠をいただきました。



基礎学力到達度テストに向けて 1,2年生へ 今からできることがある!

すでに冬休みに入っていますが、家庭学習は進んでいるでしょうか。3学期には1,2年生総合進・普通コースの生徒は「日大チャレンジ模試」が、特進コースの生徒は「進研模試」がそれぞれ控えています。1月21日（土）は英検全員受験です。

模試は事前準備はもちろん大事ですが、受けた後の復習の方がはるかに重要です。3学期の各種模試の対策としてこの冬休みを利用し、2学期に受けた定期試験や模試をふりかえり、弱点の克服に取り組みましょう。英検は2級取得を達成させるだけでなく、スコアを上げることも大事になります。

こうした3学期の努力は、必ず春に成果としてあらわれるはず。限られた時間を有意義に過ごせるよう、普段の生活をふりかえる機会もつくりましょう。

新年を迎えると(1月1日から数えると)4月の基礎学力到達度テストまで…

1年生はあと 109 日

2年生はあと 110 日